

# 掬水

きくすい

題字・佐藤重義

第 44 号

令和2年7月30日発行

〈事務局〉

秋田市手形学園町1-1

秋田大学教育文化学部  
同窓会旭水會 内

## 秋田市からの大きな発信を

秋田市退職校長会 会長 高橋 一郎

新型コロナウイルスの影響で空前の事態を迎え大変な幕開けとなつてしまいました。秋田市退職校長会も理事会・総会の審議を経て今年度の事業を始めるはずでしたが、まずは総会が開けず、苦肉の策ではありましたが、県に習つて理事会をもつて総会に変える案を提示しました。その後、国の非常事態宣言が発表されると、その理事会も開催叶わず、書面による審議に至つたわけですが、理事の皆様全員の同意を得ましたので、やつとスタートを切ることができました。関係なされた皆様には衷心より感謝申し上げます。

佐藤俊彦前会長の後を受け、不肖私が会長として就任することになりました。十分な審議を経ない人事ではありますが、伊藤栄二副会長（留任）・高田均副会長（新任）・加賀美俊一事務局長（留任）、そして新任・留任の事務局員それぞれですが、新しい体制でがんばつて参りたいと思います。何卒ご理解のうえ、ご協力・ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

歴代の会長は、秋田市の退職校長会は全県の退職校長会の範とならなければならぬという気構えを持つておりました。現在（令和二年四月十一日）、一六四名の会員をもつて構成されている本会ですが、毎年の総会やイベント的な事業の様子を見て参りました、必ずしも一枚岩とは言えないものを感じます。それは求めるものが違うからなのか、人生観の違いによるものなのか、判断できかねますが、少しでも喜んで参加いただけるよういろいろな展開を想定して参りたいと思います。

秋田市の活動の強みは、「現職・退職校長会教育懇談会」と「楽しい研修」にあります。

現職の校長との懇談は、かつては威圧的な経験論が横溢し、大変嘆かわしい嫌な雰囲気になつたことがございました。そのことで退職校長会に対する積極的な参加を嫌う会員もいたことは事実です。そこで、何のための会なのかの原点に立ち、現職との懇談を準備段階から丁寧に審議しあい、互いに何を求めているのかを確認して、懇談に臨むようにしてきたわけです。教育懇談会の雰囲気が変わつて参りました。教育現場を経験している現職・退職の校長たちの前向きな発言が多数出るようになったのです。この会のことには県退職校長会と東北地区退職校長会で発表させていただきます。

もう一つは、「楽しい研修」にあります。まだまだ十分に研修内容が浸透していませんが、旅あり、音楽会あり、酒造会社訪問あり、などです。集つてみて極めて楽しい限りです。人と会話するのがこんなに楽しいものかと感じます。退職後、あんなに人と関わつてきた校長たちが、周りに誰もいなくなるような寂しさを感じたことはありませんか。会員の皆様にご理解いただけるよう務めてまいりますので、ぜひ御参加ください。

コロナの災禍は当分続くと思なければなりません。我々老人は油断せず、「三密」から「断密」へと、くれぐれもお気をつけられて、もしものことがないように務めなければなりません。皆様の彌栄を衷心よりご祈念申し上げます。

## 令和二年度総会について

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で総会・理事会とも開催を断念せざるを得ませんでした。苦渋の策として、書面による議案審議を実施し、全理事から議案についての同意をいただき、活動をスタートしました。

## 令和元年度 会務報告

月日	事項
四・六	第一回幹事会 (新年度組織分掌等)
四・十三	第二回幹事会 (総会資料検討等)
四・十八	会計監査
四・二七	理事会 総会 講演会 懇親会 (三十二名参加)
五・二五	第三回幹事会
七・二七	市会報「掬水」第四十二号、 「楽しい研修」案内 発送
八・二十	現職・退職校長会教育懇談会 打ち合わせ
八・二四	第四回幹事会
八・二五	「楽しい研修会」 各駅停車の旅 四名参加
九・二八	第五回幹事会
十・十二	秋田県退職校長会結成五十周年 記念事業 兼 第四十一回秋田 県退職校長会秋季研修会

十・二六

「楽しい研修会」

酒蔵探訪(天寿) 五名参加

十一・九

第二十七回現職・退職校長会  
教育懇談会

「学校経営の活性化のために」  
一人一人の教員の「教師力」  
向上に向けて 二年次

現職四十二名、退職二十四名  
参加

第六回幹事会

「楽しい研修会」

オルガン・クリスマスコンサート  
十数名参加

十二・六

第七回幹事会

秋田市小中学校長会への入会案内

「楽しい研修会」

酒蔵探訪(天の戸) 十名参加

第八回幹事会

市会報「掬水」第四十三号  
発送

二・二九

三・二一

一・十一

一・三十

二・一五

二・二九

三・二一

四・二五

五・二五

七・二七

八・二十

八・二四

九・二八

十・十二

## 令和二年度 事業計画

- 一 秋田市退職校長会幹事会 年七回
- 二 秋田市退職校長会会計監査  
四月十六日(木)
- 三 秋田市退職校長会理事会・総会  
四月二十五日(土) ※新型コロナウイルス  
感染症拡大のため中止
- 四 市会報「掬水」第四十四号 発送

七月三十日(木)

五 楽しい研修①④ 九月～二月

六 第二十八回現職・退職校長会教育懇談会  
十一月十四日(土)

※新型コロナウイルス感染症防止のため  
来年度に延期

七 現職校長会への入会案内  
二月一日(月)

八 市会報「掬水」第四十五号 発送  
三月二十七日(土)

九 叙位叙勲 随時

十 慶弔 随時

## 会則一部改正について

○ 秋田市以外に在住の会員もいらつしやる  
ので第一条の「在職」の文言を追加しました。

(旧) 第一条 この会は、秋田市退職校長  
会と称し秋田市に在住の退職  
した校長を会員とし、

(新) 第一条 この会は、秋田市退職校長  
会と称し秋田市に在職または  
在住の退職した校長を会員と  
し、

○ 今回のように、総会が開催できない緊急  
時の場合の理事会の位置づけ、役割を明確  
にするため、第十一条を新たに加えました。

(新) 第十一条 緊急時の場合は、理事会  
の議決をもって、総会に替  
える

える

令和二年度  
秋田市退職校長会役員

顧問	佐藤 重義	千葉 昭
会長	佐藤 俊彦	
副会長	高橋 一郎	
理事	伊藤 栄二	高田 均
監事	八柳 久夫	佐川 眞理
理事	濱田 眞	羽川 誠
	齊藤 孝雄	村上 義孝
	松田 行正	高橋ゆり子
県代議員 (市選出)	松田 行正	濱田 眞
	齊藤 孝雄	林崎 勝
	鎌田 寿和	羽川 誠
幹事長	加賀美俊一	
幹事	大山 重幸	米澤 喜彦
	阿部 英子	平塚 和博
	佐藤 淳	刈田 茂
	佐々木 哲	茜谷 英也
	大淵 正俊	高橋 澄雄
	石郷岡仁司	鈴木 巧
理事 (市推薦)	加藤豪之助	高田 均
	伊藤 栄二	

祝叙勲

瑞宝双光章 高齢者叙勲

高橋 秀雄 秋田市泉中央

(敬称略)

新入会員の紹介

(令和二年三月末日退職)



七尾 尊志

「心と身体の健康十カ条」

退職を機に断捨離で片付けをしていると、「心と身体の健康十カ条」という祖父のメモを見付けた。私なりに、つくり直してみた。

- 一、自分の健康は自分で守る心がけで
- 二、くよくよせずに、いつも明るい気持ちで
- 三、規則正しい毎日を送ろう
- 四、栄養のバランスがよい食事を腹八分に
- 五、睡眠は十分にとろう
- 六、適度な運動を行おう
- 七、積極的に新しいことに関心をもとう
- 八、社会の中でも役割をもって活動しよう
- 九、何事も自分の手でするよう心がけよう
- 十、友達と友達づくりを大切にしよう

「健康第一」、明るく元気に実践したい。



石郷岡 仁司

新しく会員としてお世話になります石郷岡仁司です。現職中は、退職校長会の皆様には様々な場面でご指導及びご助言をいただきありがとうございます。おかげさまで日々の教育活動に生かすことができました。また校長会等でも大変お世話になりました。現在は秋田市教育研究所に勤務しております。微力ではありますが、引き続きこれまでの知識と経験を役立てることができればと考えております。また、これからは何かと忙しさを理由にして関わることができなかつた家族との時間を大切にしていこうと思っています。

近況報告

今田 智範



新型コロナウイルスの感染予防のため、三月から休校となった学校がそのまま春季休業に入り、教師としての締め括りが曖昧なままの定年となつてしまった。卒業式と離任式は辛うじて開催できたものの、子どもたちと、教職員と、地域の皆様としっかりと別れができたことが非常に残念である。

さて、四月から会計年度任用職員として、秋田市教育研究所に教育アドバイザーとして勤務している。一日七時間十五分、週四日の勤務で、研修や相談のお手伝いをしている。余裕のある自分の仕事環境に比べ、同室の指導主事の勤務は過酷を極めている。少しでも力になればと思いつつも、定時に帰宅し余暇を楽しむ生活にどっぷりと浸ってしまった。



小山 清博

ふんざりがつかずためらっておいりましたが、ある校長の「どこかでつながっているのかもしれない」という一言に背中を押され入会させていただきました。もう少し働こうと再任用教諭を志願し、現在、初任研統括指導教員として四校に出向き、六名の初任者と関わっています。若い先生方から元気をいただいている日々感謝しています。外出自粛要請も落ち着いたら、カメラを片手に、四季折々の山野、湖沼、名瀑を撮りに、また出掛けたいものだなあと思っています。不束者ですが、どうぞよろしくお願いいたします。



鈴木 巧

現在は、会計年度任用職員として、秋田市教育委員会学校適正配置推進室で働いております。子どもたちや先生方と一緒に学校現場とは違う教育行政の場ですが、行政と学校をつなぐことに少しでもお役に立てればという思いで頑張ります。毎週土曜日は日新小体育館へ行き、ドッジボールや相撲の活動を通して、元気で明るい子どもたちとふれ合うことで心も体もリフレッシュしています。退職校長会入会で、自分を育ててくださった諸先輩方にお会いできることを楽しみにしております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



黒澤 薫

この四月から、四十代に三年間お世話になった「太平洋山自然学習センター」に勤務しています。太平洋山の豊かな自然環境の中で、学校教育だけでなく、生涯に渡り自然体験や創作活動など、自ら学ぶことのできる機会のお世話と、その支援をすることになります。人生百年時代と言われます。異なる年代の学び続ける人のお手伝いの他、自分自身も興味関心を広げ、人生がより豊かになるよう、学びを楽しんでいきたいと思ひます。職員研修の太平洋山奥岳登頂で、健康や体力の重要性を痛感しました。まずは足腰を鍛えます。



よろしくお願ひしますよん

工藤 絹子

四月から、新しい生活が始まり、校長会等の資料の整理を始めたものの、ついつい読みふけてしまい、作業は遅々として進みません。ところで、私は、男鹿市校長会をスタートに、異動のたびに所属する校長会が変わり、秋田市小・中学校、附属学校等と、様々な会を経験しました。毎回「よろしくお願ひします。」のご挨拶とともに、先輩方の貴重なお話を伺い、視野もつながりも広がりました。このたび、新たな会で、また先輩方のお話を伺えることが楽しみです。二回目のご挨拶です。「どうぞ、よろしくお願ひします。」



角田 昭

この三月で、長年の教員生活を無事終えることができ、ホッとしております。これまでどうにかやってこられたのは、多くの先輩、同僚に助けていただいたおかげです。本当に感謝に堪えません。生意気で、人の言うことを素直に聞けなかった若い頃は、特にご迷惑をおかけいたしました。今年には自然豊かな環境で仕事をさせていただいており、精神的にも肉体的にもリフレッシュしております。しかしながら、新型コロナウイルスは私の職場にも影響を及ぼし、業務がスムーズに進まない状況にあり、早く終息してくれることを願っております。皆様には、これからのいろいろなお世話になることと思ひますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

○「楽しい研修会・同好会」への案内

会員相互の親睦を図るために、次の研修会を開催します。併せて、同好会員の募集も行います。関心のあるもの、この機会にやってみようかなと思ふもの・・・など、お一人何回でも(いくつの同好会でも)参加できますので、ぜひ、ご参加ください。

お申し込みは、別添「楽しい研修会・同好会へのお誘い」に記載されています。各研修会・同好会の「申込先」に電話等でお申し込みください。(Sメールも可)。その後、詳細を各担当からご案内いたします。たくさんのご参加をお待ちしております。(なお、新型コロナウイルスの感染状況によっては開催が中止になることがあります。)

【楽しい研修会】

- ① 陶芸 工房見学と陶芸体験 (初心者大歓迎)
- ② アトリオンコンサート 内容、期日は未定
- ③ 秋田の名酒を飲み比べ
- ④ 企画展示、コンサートほか (主催：赤レンガ郷土館)

【楽しい同好会】・・・( )は世話人

- ① 写真同好会 (刈田 茂)
- ② グラウンド・ゴルフ同好会 (上村 敦)
- ③ 酒蔵応援同好会 (大山 重幸)
- ④ 音楽鑑賞同好会 (羽川 誠)

※他の同好会を立ち上げたいとお考えの方は、研修担当大山までご連絡ください。(連絡先は別添に記載してあります。)